

サービス自己評価表

多機能型事業所ひまわり コパンの杜手稲前田

1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	はい
<p>部屋数が多く、個別の対応や突発的な出来事にも対応しやすい環境だと思っています</p>		
2	職員の配置数は適切であるか	はい
<p>職員の休みが重なるときは時折大変さを伴いますが、子どもを手厚くみれる人数だと思いません。</p>		
3	事業所の設備等についてバリアフリー化の配慮が適切になされているか	はい
<p>入り口からトイレまですべてバリアフリーになっています。段差などはないので配慮されていると思う。</p>		
4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	はい
<p>支援後に反省会などを行っている。そして、改善点などを次回に行かせるようにしている。職員が一堂に会する時間が無いためSlack等で連絡をしています。</p>		
5	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	はい
<p>可能なことであれば対処し、また難しければその要望に近づけるよう努力しています。</p>		
6	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	はい
<p>ホームページで公開しています。</p>		
7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	いいえ
<p>第三者機関による外部評価は行っておりません。外部の専門職との連携を図りお子様の支援への助言を求めています。</p>		
8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	はい
<p>多くの研修の場を教えてもらっていますし、毎月事業所内でも研修を実施しています。</p>		

9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	はい
評価を定期的に行い、面談、事業所内会議を踏まえて作成している。会議で振り返りと今後の段階的な目標を話し合っています。		

10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	はい
複数の評価でその子の状態を把握し、モニタリング会議を実施しています。		

11	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	はい
個々に対して必要な支援がなされていると感じます。上記三点を踏まえながらコパンとしての運動に重点をおいた計画を立てています。		

12	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	はい
支援計画に基づいて目標を決めて活動を決めるように努めています。会議への参加が難しい場合には、Slackで情報共有を行っています。		

13	活動プログラムの立案をチームで行っているか	はい
話し合いながらプログラム内容を考えられています。		

14	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	はい
週に複数回来る子などには、変化をもたせた内容になるようにさまざまな活動を取り入れています。		

15	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて児童発達支援計画を作成しているか	はい
どんな時に個別活動が必要で、今度集団活動に入るための支援方法など話し合っています。		

16	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	はい
毎朝行っていますが、送迎など不在時にはお昼休憩時に個別でお伝えしたり日案を作成して共有しています。		

17	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	はい
すぐに出来なかった時ありますが、必ずしている。参加できない時もスラックで確認するようにしています。		

18	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	はい
記録を記載して、何かあったら報告して共有しています。保護者に様子が伝わるよう記載することを心がけています。		
19	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	はい
定期的に会議やモニタリングを実施して、現在の状況、課題を共有できていると感じます。		
20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	はい
管理者、児発管を中心に参加しています。		
21	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	はい
相談支援事業所、学校などとの連携を積極的に行っています。		
22	保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校（幼稚部）等との間で、移行に向けた支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	はい
保育所や幼稚園にお迎えの際、状態をしっかりと聞くようにしている。また、必要に応じ、家庭連携にて訪問している。		
23	小学校や特別支援学校（小学部）との間で、移行に向けた支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	はい
適宜、電話での連携や支援者会議、必要に応じて家庭連携として学校への訪問も行っています。		
24	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	はい
他事業者の方や相談支援員さんの見学なども受けて入れて連携しています。案内された研修へも適宜参加しています。		
25	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	いいえ
機会は設けておりません		
26	（自立支援）協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか	はい
管理者から案内を行い、希望者は研修に参加させていただきました。		
27	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	はい

児発管が受けた情報を共有したり、送迎時に近況報告を受けて、事業所内で情報を共有することがあります。連絡帳や送迎時にその日の様子、ご自宅での様子を共有できるように工夫しています。

28	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）の支援を行っているか	はい
年1～2回、保護者さま向けの茶話会・研修会のプログラムが行われています。面談の際や連絡帳のコメントを通して、随時助言等が実施しています。		

29	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	はい
保護者様が安心、納得できるまで管理者が契約時に説明を行っています。また、毎年更新されるごとに資料を配布しております。		

30	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか	はい
必ず同意を得て書面の確認、サインをいただいています。		

31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	はい
連絡帳や送迎時にお話をうかがい、支援にいかしています		

32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	はい
オンラインを主として保護者同士の交流や研修会の機会を開催しています。		

33	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	はい
相談を受けた際にはコパンでどのように対応するか検討し、対応しています。		

34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	はい
毎月のおたより、春に年間行事予定表、またその都度必要なものをお渡ししています		

35	個人情報の取扱いに十分注意しているか	はい
鍵付き棚、シュレッターなども整備し、しっかりと管理しています		

36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	はい
----	--------------------------------------	----

書面やラインを活用をしたり、送迎時に保護者の方へ活動内容をわかりやすく伝えるように心掛けている

37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	いいえ
現在は行えておりません。		

38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	はい
保護者さまには、契約時に避難訓練・災害対応マニュアルを周知しています。 職員へは、定期的に感染対応や嘔吐時の対応の練習を行っています。		

39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	はい
年2回のすべてグループに避難訓練、防犯訓練を行っています。		

40	事前に、予防接種やてんかん発作等のこどもの状況を確認しているか	はい
事前に母子手帳のうつしや、持病等について教えていただいています		

41	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	はい
必要に応じて対応しています		

42	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	はい
ヒヤリハットを回覧して確認できるようにしています。		

43	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	はい
虐待防止に関する動画や資料で確認しています。年1回必ず研修が行われています。委員会を置き月1回の会議も行い取り組んでいます		

44	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか	はい
個別支援計画書に記載し、説明の際に拘束についても説明を見発管が行っています。		